

# みかさ地区だより

2023. 10. 1 No.159  
 ◆三笠地区まちづくり委員会  
 ◆編集 広報記録専門部  
 ◆発行責任者 正田 壽  
 ◆電話 82-6211



## なつまつり 花火大会

8月27日(日)4年ぶりに開催され、約1300名の方が三笠公民館に came しました。会場での飲食も解禁となり、どの模擬店も早々の完売という大盛況でした。(コ)



室内では、射的、豆うつし



大きな歓声と共に打ち上げられた花火



### ★模擬店★

焼きそば  
 から揚げ  
 かき氷  
 冷やしうどん  
 ジュース  
 フランクフルト



子ども達も手持ち花火に満足♪



屋外では、スーパーボールすくい  
 水ヨーヨーつり、わなげ、  
 お手玉入れ、ディスクゲッター、  
 ラダーゲッター

## サマースクール in 三笠

8月4日(金)~6日(日)「公民館に集まってみんなで楽しく自主学習をしよう」をテーマに休日子ども教室の児童延べ60名が参加しました。中高生ボランティアの皆さん10名とたまり場役員と共に夏休みの学習に励みました。



お兄さん、お姉さんに教わり  
 夏休みの宿題などをやったよ!



ガラスの破片で竹を削り、マイ箸を作ったら、みんなで「流しソーメン」をいただきます!



通学路の看板を作成しました

## 夏休み親子ラジオ体操

8月20日(日)~26日(土)の1週間、シニアも含め、1日約60名が参加しました。昨年よりも参加者が増え、連日天気も良く気持ちのいい朝を迎えました。(コ)





手ひねり体験の説明を聞いてます



粘土を手で成形するよ！！

## 親子陶芸教室

7月28日(金)関東で最も古い焼き物の産地として知られている笠間にある「笠間芸術の森」にて親子10組が参加し、**カップや皿作りなどに挑戦**しました。この日は粘土を、好みの形に成形しました。この後の工程は、乾燥→素焼き→施釉(せゆう)→本焼き→完成となります。完成した作品はみかさまつり作品展でご覧いただけます。

## 押し花教室

7月30日(日)三笠公民館にて村里ちよ子先生にご指導いただき、19名が参加し可愛いリースを作成しました。花材は先生が丹精込めてご自宅で育てられたものばかり。たくさんの種類に思わず目移り。**ハート形と丸形の2種類のリース画**に、花卉や葉を一つ一つ丁寧に貼り付けて完成。個性豊かな作品が並びました。(T)



ハート形と丸形のリース



花好きには最高のひと時♡

## 健康講座&ゆるやかヨガ

8月22日(火)三笠公民館にて20名が参加し行われました。最初の健康講座では、保健センターの職員による**フレイルへの理解、予防のための栄養指導**などが行われました。ゆるやかヨガでは、ヨガ講師を招き「**お家の椅子で出来るヨガ**」を体験、身体を伸ばしたり、足を上げたりしました。皆さんからは、とても良かったと好評でした。

※フレイルとは、身体的機能や認知機能の低下が見られる状態のことです。



フレイル予防についての説明



椅子に座ってのヨガ



ひたすら滑石(かっせき)を削ります



幸運を呼ぶ勾玉

## 勾玉作り教室

9月3日(日)三笠公民館にて子ども51名が参加しました。**魔除けや邪気払い、幸運を呼ぶ**と言われている勾玉。滑石(かっせき)をサンドペーパーで勾玉の形にひたすら削る作業は子ども達も集中。色を付け、ネックレスの紐を通したら出来上がり。**色とりどりの勾玉**が完成。2回目となるこの講座、人気があり定員を大幅に上回りました。(ひ)

### 【今後の行事】

10月 1日(日)森林・林業体験学習

8日(日)ミニスポーツ祭

12日(木)移動学習

「首都圏外郭放水路」

17日(火)夕暮れパトロール:三笠山西区

11月 12日(日)みかさまつり

16日(木)三笠地区親善ゴルフ大会

19日(日)三笠地区ポッチャ大会

21日(火)夕暮れパトロール:宮津台区

23日(木)「歴史探訪ウォーク」

## 夕暮れパトロール

8月22日(火)夕暮れパトロールを実施しました。今回は粟生団地区へ12名が参加しました。パトロールしながら、ゴミ拾いもしています。



【編集後記】今年度の初めに新型コロナ対応が緩和され、公民館の活動もやっと活発にできるかと思いきや、今年の夏は暑さが異常だと感じてしまうほど厳しかった。それもようやく峠を越えたようだ。今年度の活動も半分を過ぎようとしているが活動はまだ従前のように戻らない、むしろ新たな活動方法を模索しているといえよう。皆さんの意見を取り入れた事業展開ができるようこれからも皆さんの意見を頂きたいと思います。また、公民館は防災の拠点としての機能を求められている一方、普段から身近に感じられるような場所であれば万一の時によりスムーズな対応が可能となります。是非、普段から公民館に足を運んでもらいたいものです。(N.I)